

2009.10.4

市川市制施行75周年記念  
市川市芸術祭・文化祭参加

市川混声合唱団創立60周年  
行徳混声合唱団創立30周年

記念演奏会

第343回 市響

# 合唱の集い

2009



平成21年10月4日(日)

午後2時開演

市川市文化会館大ホール

主催 市川市・市川交響楽団協会  
協力 ヤマザキ製パン(株)・(株)全日警

プログラム

第1部 行徳混声合唱団

指揮 山崎 滋  
ピアノ 松岡 直子

混声合唱組曲 「六つの子守歌」

別 役 実 作詞  
池 辺 晋一郎 作曲

1. 風の子守歌
2. 空と海の子守歌
3. いつもの子守歌
4. 思い出の子守歌
5. おさかなの子守歌
6. 眠っちゃいけない子守歌

第2部 市川混声合唱団

指揮 山崎 滋  
ピアノ 鈴木 珠美

混声合唱組曲 「水のいのち」

高 野 喜久雄 作詩  
高 田 三 郎 作曲

1. 雨
2. 水たまり
3. 川
4. 海
5. 海よ

休 憩

第3部 市川混声合唱団・行徳混声合唱団

REQUIEM

JOHN RUTTER

指 揮 山崎 滋  
管 弦 楽 市川交響楽団  
ソプラノ 西野 薫  
ボーイソプラノ

TOKYO FM 少年合唱団

1. Requiem aeternam
2. Out of the deep
3. Pie Jesu
4. Sanctus
5. Agnus Dei
6. The Lord is my shepherd
7. Lux aeterna

## ご挨拶



皆様、今日は私共の“合唱の集い”にご来場いただき、誠に有難うございます。この催しは市川交響楽団協会所属の姉妹合唱団、市川混声合唱団と行徳混声合唱団による合同定期演奏会でございます。

今回は市混創立60年、行混創立30年を記念する演奏会です。前半はそれぞれの団の思い入れ深い合唱組曲を、後半は現代の作曲家・合唱指揮者であるジョン・ラターの「レクイエム」を合同演奏いたします。

市川交響楽団の伴奏と TOKYO FM 少年合唱団のボーイソプラノ、西野 薫さんのソプラノが花を添えてくれます。どうぞ最後までごゆっくりご鑑賞ください。

今後とも地域文化に少しでも役立つ様精進いたします。一層のご支援、何卒よろしくお願い申し上げます。

市川交響楽団協会理事長 よこ た ゆき お 横田 行雄

## プロフィール



指揮 やまざき 山崎 しげる 滋

東京生まれ。東京芸術大学指揮科にて、指揮を金子登・佐藤功太郎両氏に師事、またピアノを村山信子・竹尾聡子、ヴァイオリンを山岡耕作、スコアリーディングをH・ピュイグ・ロジェ、チェンバロをD.ヘルマン各氏に師事。在学中より二期会オペラの合唱・副指揮者として活動を始め、小澤征爾・若杉弘氏等のアシスタントを数多く努めるほかオペラ研究生スタジオの講師として後進の指導にもあたる。

日本合唱協会第104回定期演奏会「フランス音楽の夕べ」でデビュー。バロック音楽にも造詣が深くマタイ研究会管弦楽団・同合唱団を指揮したバッハ「マタイ受難曲」全曲のCDが1992年に発売され好評を博した。新国立劇場(オペラハウス)の開場に伴いパイロイト音楽祭に派遣され、N.バラッチュ氏に師事。同劇場の開場記念公演「ローエングリン」では同氏のアシスタントを務める。2000年より新国立劇場の専属となり、オペラを中心に活動の中を広げている。2009年日本合唱協会指揮者。日本指揮者協会会員。



ソプラノ にし の かおる 西野 薫

東京芸術大学卒、同大学院修士課程修了後、1989～1991年までイタリアに留学。卒業時、成績優秀者として読売新人演奏会出演。NHK新人洋楽オーディション合格、日本モーツァルト音楽コンクール第1位。日本声楽コンクール第2位及び田中路子賞受賞。奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。

オペラでは「こうもり」のアデーレ、「ドン・ジョヴァンニ」のツェルリーナ、「コシ・ファン・トゥッテ」のデスピーナ、「シンデレラ」のクロリンダ、新国立劇場では「ヘンゼルとグレーテル」のグレーテル、藝大新奏楽堂オープニングオペラ「魔笛」のパパゲーナ、パミーナ、「電話」のルーシー、「カルメン」のミカエラ、「愛の妙薬」のアディーナ、「リゴレット」のジルダ、「奥様女中」のセルピーナ、「夢遊病の女」のアミーナなどさまざまなオペラに出演する。またオラトリオでは「モーツァルトのレクイエム」「フォーレのレクイエム」「ドイツレクイエム」「メサイア」「第九」「天地創造」など数多く出演する。ウイナーワルツにも高い評価を受け「春の声」はヨハン・シュトラウス世界大会で歌い絶賛をあげる。さらに日本の歌の分野でも常に高く評価を得ており無伴奏の「うぐひす」は特に多くの人から絶賛されている。

NHK FM「名曲リサイタル」、NHK BS他、数多く出演する。

現在、二期会会員 日本声楽アカデミー会員 2003年市川市民文化奨励賞受賞



## TOKYO FM少年合唱団

TOKYO FM少年合唱団は、1985年4月、FM東京開局15周年を記念して誕生し、1990年に「FM東京」から「TOKYO FM」にステーションネームが変わって「TOKYO FM少年合唱団」になりました。小学生の男の子だけの合唱団は現在大変珍しく、世界の合唱団の中でも貴重な存在となっています。現在小学1年生から6年生まで約50名の団員があり、定期演奏会・クリスマスコンサートをはじめ、オペラ出演、CD録音、CM録音、イベント出演、テレビ・ラジオ出演など幅広い活動を行っています。

指導者は4名でそれぞれ歌唱・発声・ソルフェージュなどの指導に当たっており、団員は毎週水曜日・土曜日、各3時間練習に励んでおります。



## ピアニスト <sup>すず</sup> <sup>き</sup> <sup>あけ</sup> <sup>み</sup> 鈴木 珠 美

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。

ピアノをクロイツァー豊子、篠井寧子、村松庸子の各氏に、指揮法を高階正光氏に師事。

村上正治先生指導の下、市川混声、行徳混声両団の伴奏を在学中より担当。

国立音楽大学ソロ・室内楽定期演奏会、千葉県同調会コンサート、市川市文化会館新人演奏会に出演のち、家永音楽事務所ピアノ・オーディション合格。同事務所主催ジョイントリサイタルではスクリャピン、ラフマニノフ、リストの諸作品で好評を得る。市川交響楽団とはモーツァルト「ピアノ協奏曲第21番」、グリーグ「ピアノ協奏曲イ短調」を共演。ストラヴィンスキー「ペトルーシュカ」等、交響作品でのオーケストラ共演も多い。

室内楽の分野では、R.フリーダー氏(ウィーンフィル首席チェリスト)をはじめ多くのソリストと共演。真間史跡保存会制作のCD「手児奈の調べ」に木村珠美氏(本日、小ホールにて歌劇「フェドラー」のタイトルロールで出演)の伴奏を担当するなど、幅広く活躍している。



## ピアニスト <sup>まつ</sup> <sup>おか</sup> <sup>なお</sup> <sup>こ</sup> 松 岡 直 子

国立音楽大学卒業及び同大学大学院修了。在学中、岡田九郎賞、NTTドコモ賞、大学院研究奨学金を受賞。卒業演奏会、大学院新人演奏会、宮内庁桃華楽堂における御前演奏会、第70回読売新人演奏会等に出演。

2003年、イタリアにて第30回フィナーレ・リグレ国際コンクール第3位(1位なし)。05年、第23回ソレイユ新人オーディション優秀賞。ウィーン国立音楽大学より奨学金を得て、ドナウレンダー国際夏期音楽アカデミーに参加。これまでにアドリアン・コックス氏と2台ピアノを、東京ベートーヴェンカルテット、プリマ・ヴィスタ(ポーランド)と室内楽を共演。06年より毎年ソロ・リサイタルを開催している。桐蔭学園講師を経て、現在ソロ、室内楽、伴奏ピアニストとして活動中。国立音楽大学大学院嘱託演奏員。

ピアノを野坂厚美、綱川恵、田辺緑、篠井寧子の各氏に、伴奏法、室内楽法を今井顕、徳永二男の各氏に師事。



## ヴォイストレーナー <sup>ほり</sup> <sup>の</sup> <sup>なお</sup> <sup>み</sup> 堀 野 直 美

国立音楽大学卒業。声楽を岩淵嘉登、嶺貞子、東敦子、西野薫、錦織まりあの各氏に師事。国際芸術連盟主催第15回新人オーディション合格、同連盟主催新人推薦コンサートの他、サロンコンサート等多数出演。また市川市文化会館主催「春のうたごえコンサート」ではブラームス「ドイツ・レクイエム」のソリストを務め好評を得る。ヴォイストレーナーとしては、アンサンブル・レーヌの他、市川混声合唱団などを指導。国府台女子学院専任講師。国際芸術連盟会員。

## 曲 目 紹 介

### 六つの子守歌

行徳混声合唱団

クラシック、民謡、古謡、ポピュラーなど範囲を問わず、私たちは折りにふれ世界・日本の子守歌を耳にしてきました。子守歌、それは男女を問わず、幼い頃の郷愁を呼び寄せてくれます。

「六つの子守歌」はそれだけではなく、人間とはどのような存在であるのか、私たちの生き方を考えさせてくれます。今年の組曲が「六つの子守歌」に決まり、第一曲「風の子守歌」の練習を始めたとき、このことを実感しましたが、練習が進むにつれてこの組曲が並々ならぬ奥の深さを持っていることがわかりました。リズム、ハーモニー、曲想などすべて練習が進むにつれて、ますます難しくなっていく感じがしました。

今日は、およそ30名の団員がそれぞれの思いを胸に秘めて、一年の成果をご披露させていただきます。曲の美しさ、詩の奥深さ、そして団員の人柄が少しでも伝われば幸いです。

### 水のいのち

市川混声合唱団

高田三郎作曲の『水のいのち』は、日本の合唱を代表する組曲で、1964年に作曲されて以来、合唱譜が実に200判以上重ねた人気の合唱曲です。

「雨」「水たまり」「川」「海」「海よ」の5曲の繋がり、水の循環の姿を人生に置き換えた高野喜久雄の格調高い詩に、ダイナミックな曲を与えたことにより、不朽の名作が生まれました。自然界の輪廻とも言うべき考え方が見事に表現されています。

作曲者の言葉を借りますと、『水のいのち』とは“The Life of Water”ではなく、“The Soul of Water”とのこと。非常にわかりやすい定義で、この言葉を噛みしめながら演奏すれば、ぐっと奥行きのある表現が可能になると思います。ほとんどの合唱人が知っているこの組曲を今再び演奏会で取り上げるのは結構勇気がいりますが、歌いこめば歌いこむほど味わいが増してくるこの作品、市川混声合唱団の60年の記念の演奏会に取り上げさせていただきます。

### レクイエム

市川混声合唱団・行徳混声合唱団

作曲家ジョン・ラターは1945年、ロンドンに生まれる。

近代英国史上、最も成功し良く知られている合唱音楽の作曲家として、高い評価を受ける一方で、指揮者・指導者としてヨーロッパ、北米で積極的な活動を続けている現役の作曲家である。作品の大半は宗教的テキストによる合唱曲が中心で、そのスタイルは一貫してポップス調の親しみやすいものばかりである。この「レクイエム」はオックスフォード出版が「20世紀に最も広く、最も愛されている合唱作品の一つ」と称したように、一見難しそうだが、やっていると馴染んでくる、やっていると楽しいように熱くなれるように作られている。教会旋律法が独特の雰囲気を出したかと思えば、ジャズが出てくる。楽器のかっこいいソロが出てきて、急に不協和音で混沌としたハーモニーが出てくる。とてもメリハリが利いていて面白い。

ソロは前半が TOKYO FM 少年合唱団員のボーイソプラノ、後半は西野 薫さんの大人のソプラノソロで、とても美しい旋律を奏でます。

## Requiem

John RUTTER

## レクイエム

ジョン・ラター

### 1. Requiem Aeternam

Requiem aeternam dona eis Domine:  
et lux perpetua luceat eis. Te decet hymnus, Deus in  
Sion : et tibi reddetur votum in Jerusalem.  
Exsaudi orationem meam, ad te omnis caro veniet..  
Kyrie eleison. Christe eleison. Kyrie eleison.

### 2. Out of the deep

Out of the deep have I called unto thee, O Lord:  
Lord, hear my voice  
O let thine ears consider well, the voice of my  
complaint.  
If thou, Lord, wilt be extreme to mark what is done  
amiss: O Lord, who may abide it?  
For there is mercy with thee: therefore shalt thou be  
feared.  
I look for the Lord, my soul doth wait for him: in his  
word is my trust.  
My soul freeth unto the Lord; before the morning  
watch, I say, before the morning watch.  
O Israel, trust in the Lord, for with the Lord there is  
mercy: and with him is plenteous redemption.  
And he shall redeem Israel: from all his sins

### 3. Pie Jesu

Pie Jesu Domine, dona eis requiem  
Pie Jesu Domine, dona eis sempiternam requiem..

### 4. Sanctu s

Sanctus, Sanctus, Sanctus,  
Dominus Deus Sabaoth.  
Pleni sunt caeli et terra gloria tua.  
Hosanna in excelsis.  
Benedictus qui venit in nomine Domini.  
Hosanna in excelsis.

### 1. レクイエム エテルナム

主よ、永久の休息を彼らに与え  
絶えざる光を彼らの上に照らしてください。主、  
神よ、シオンにて貴方への賞讃を、そしてエルサ  
レムでは生贄を捧げましょう。私の祈りを聞いて  
下さい  
死すべきものはみな主にかえる  
主よ、憐れんでください  
キリストよ、憐れんでください

### 2. 深い淵から

主よ、深い淵から、私は貴方と呼び求めます。主  
よ、私の声を聞いて下さい  
私の願いの声に耳を傾けてください  
主よ、貴方がもし、不義に目をとめられるなら、  
主よ、誰が御前に立つことができましょう。  
しかし、あなたが赦してくださるからこそ、あな  
たは人に畏れられます。  
私は主を待ち望みます。私の魂は待ち望みます。  
私は主のみ言葉を待ちます。  
私の魂は夜回りが夜明を待つのにまさり、まことに、  
夜回りが夜明を待つのにまさり、主を待ちます。  
イスラエルよ、主を待ちなさい。  
主には恵みがあり、豊かなあがないがあります。  
主はすべての不義からイスラエルをあがなうでしょう。  
(詩篇130より)

### 3. ピエ イエズ

やさしいイエス様、休息を与えてください。永久  
の休息を与えてください。

### 4. サンクトウス

聖なるかな 聖なるかな 聖なるかな  
萬軍の神なる主  
貴方の栄光は天地に満つる  
天のいと高きところにホザンナ  
我らの神の名のもとに来たる者に幸いあれ  
天のいと高きところにホザンナ

## 5. Agnus Dei

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi, dona eis requiem.

Man that is born of a woman hath but a short time to live, and is full of misery. He cometh up, is cut down like a flower, he fleeth as it were a shadow.

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi, dona eis requiem.

In the midst of life we are in death :  
of whom may we seek for succour?

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi, dona eis requiem.

I am the resurrection and the life, saith the Lord: he that believeth in me, though he were dead, yet shall he live: and whosoever liveth and believeth in me shall never die.

## 6. The Lord is my shepherd

The Lord is my shepherd: therefore can I lack nothing.

He shall feed me in a green pasture:  
and lead me forth beside the waters of comfort.

He shall convert my soul: and bring me forth in the paths of righteousness, for the Name's sake.

Yea, though I walk through the valley of the shadow of death, I will fear no evil: for thou art with me; thy rod and thy staff comfort me.

Thou shall prepare a table before me against them that trouble me: thou has anointed my head with oil, and my cup shall be full.

But thy loving-kindness and mercy shall follow me all the days of my life:  
and I will dwell in the house of the Lord for ever.

## 7. Lux aeterna

I heard a voice from heaven saying unto me, Blessed are the dead who die in the Lord, for they rest from their labours: even so saith the Spirit.

Lux aeterna luceat eis, Domine : cum sanctis tuis in aeternum, quia pius es.

Requiem aeternam dona eis Domine : et lux perpetua luceat eis.

## 5. 神の子羊

神の子羊、世の罪を担ってくださる主よ、休息を与えてください。

女から生まれた貴方は短い一生でしたが慈悲に満ち溢れていました。

貴方はやって来て、花のように手折られ、そして影のように逝かれました。

神の子羊、世の罪を担ってくださる主よ、休息を与えてください。

命半ばに死を迎える時、私たちはだれに救いを求めましょう？

神の子羊、世の罪を担ってくださる主よ、休息を与えてください。

私はよみがえりであり命である、と

主はおっしゃいました、主は私を信じてくださる、主は亡くなられたが生きておられる、そして私を生かし信じてくださるお方は決して死なない。

## 6. 主は私の羊飼い

主は私の羊飼い それゆえ私には欠けるものはありません。

主は私を緑の牧場で養い、憩いの水のほとりにみちびかれます。

主は私の魂を生き返らせ

御名のために、私を義の道にみちびかれます。

そうです、たとえ死の影の道を歩くことがあっても、私は災いを恐れることはありません、貴方が私のそばにあられますから、貴方の鞭と杖が私の慰めです。

貴方は私を脅かす者の前で、私のために食事を整え、私の頭に油を注いでくださいます、私の杯は満ち満ちています。

まことに私の命の続く限り、慈しみと恵みとが私を追いかけてくるでしょう

そして私はいつも主の家に住まいましょう。

(詩篇23より)

## 7. 永久の光

神のもとで死する人は幸いである、何故ならばその人は日々の務めから安らぎを与えられるであろう、と言う声が天から聞こえてくる。

主よ、永久の光を彼らの上に輝かせたまえ、とわに貴方の聖人たちとともに

永久の休息を彼らに与え、永久の光を彼らの上に輝かせたまえ。

## 5. Agnus Dei

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi, dona eis requiem.

Man that is born of a woman hath but a short time to live, and is full of misery. He cometh up, is cut down like a flower, he fleeth as it were a shadow.

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi, dona eis requiem.

In the midst of life we are in death :  
of whom may we seek for succour?

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi, dona eis requiem.

I am the resurrection and the life, saith the Lord: he that believeth in me, though he were dead, yet shall he live: and whosoever liveth and believeth in me shall never die.

## 6. The Lord is my shepherd

The Lord is my shepherd: therefore can I lack nothing.

He shall feed me in a green pasture:  
and lead me forth beside the waters of comfort.

He shall convert my soul: and bring me forth in the paths of righteousness, for the Name's sake.

Yea, though I walk through the vally of the shadow of death, I will fear no evil: for thou art with me; thy rod and thy staff comfort me.

Thou shall prepare a table before me against them that trouble me: thou has anointed my head with oil, and my cup shall be full.

But thy loving-kindness and mercy shall follow me all the days of my life:  
and I will dwell in the house of the Lord for ever.

## 7. Lux aeterna

I heard a voice from heaven saying unto me, Blessed are the dead who die in the Lord, for they rest from their labours: even so saith the Spirit.

Lux aeterna luceat eis, Domine : cum sanctis tuis in aeternum, quia pius es.

Requiem aeternam dona eis Domine : et lux perpetua luceat eis.

## 5. 神の子羊

神の子羊、世の罪を担ってくださる主よ、休息を与えてください。

女から生まれた貴方は短い一生でしたが慈悲に満ち溢れていました。

貴方はやって来て、花のように手折られ、そして影のように逝かれました。

神の子羊、世の罪を担ってくださる主よ、休息を与えてください。

命半ばに死を迎える時、私たちはだれに救いを求めましょう？

神の子羊、世の罪を担ってくださる主よ、休息を与えてください。

私はよみがえりであり命である、と

主はおっしゃいました、主は私を信じてくださる、主は亡くなられたが生きておられる、そして私を生かし信じてくださるお方は決して死なない。

## 6. 主は私の羊飼い

主は私の羊飼い それゆえ私には欠けるものはありません。

主は私を緑の牧場で養い、憩いの水のほとりにみちびかれます。

主は私の魂を生き返らせ

御名のために、私を義の道にみちびかれます。

そうです、たとえ死の影の道を歩くことがあっても、私は災いを恐れることはありません、貴方が私のそばにあられますから、貴方の鞭と杖が私の慰めです。

貴方は私を脅かす者の前で、私のために食事を整え、私の頭に油を注いでくださいます、私の杯は満ち満ちています。

まことに私の命の続く限り、慈しみと恵みとが私を追いかけてくるでしょう

そして私はいつも主の家に住みましょう。

(詩篇23より)

## 7. 永久の光

神のもとで死する人は幸いである、何故ならばその人は日々の務めから安らぎを与えられるであろう、と言う声が天から聞こえてくる。

主よ、永久の光を彼らの上に輝かせたまえ、とわに貴方の聖人たちとともに

永久の休息を彼らに与え、永久の光を彼らの上に輝かせたまえ。



# History

## 市川混声は今………60年の時を経て

市川混声合唱団

幹事長 篠田 要 衛

私達、市川混声合唱団は昭和24年に誕生した「市川文化会合唱団」を前身として合唱活動を始め、昭和26年から市川混声合唱団として、宗教音楽を中心に幾多のジャンルの合唱曲に挑戦し、「合唱の集い」という定期演奏会を通して発表の場を持ち、今日に至っています。復興途中にある世の人たちにクラシック音楽を通して「愛」と「いつくしみ」を少しでも感じてもらえるとする、故村上正治先生の固い意思と熱い情熱が今日の市川混声を作り上げてきました。幾多の人が参加し、その時々を作り出す音楽の底に流れるものは、一貫して先生の「思い」に他なりません。

その伝統を守りながら、新しいジャンルに挑戦して今日の「レクイエム」を迎えました。私達市川交響楽団協会は、多くの市民の方々の暖かいご支援と行政・企業の心強い後援で今まで数多くの演奏会を全て無料で行ってきました。これもクラシック音楽を広く一般に開放し、気軽に楽しんでいただきたいとする協会の大きな目的なのです。

今回も多くの方々のご支援とご協力をいただき、盛大に創立60年の記念演奏会を開催する事ができましたことを大変有難く感謝申し上げます。

こうして作り上げて参りました歴史の重みは、常に私達団員の心の中に存在し、村上正治先生の「思い」を充分受け継いでいただける山崎滋先生のもとで、新たな市川混声合唱団をスタートさせております。

今後とも市響“合唱の集い”にご支援、ご協力をお願いいたしますとともに、これからの演奏会にも是非お出かけいただければこんなに嬉しいことはございません。

今、兄弟の行徳混声合唱団を合わせると団員は75名を超えており、幅広い音楽的視野とすぐれた指導力をお持ちの山崎先生の指導のもとで、一段と飛躍したいと団員一同、張り切っております。



# 行徳混声合唱団…30年の歩み

行徳混声合唱団

幹事長 古畑 功

## 〔沿革〕

行徳混声合唱団は昭和54年行徳公民館で開催された「合唱講座」終了時、講師の故村上正治先生を指導者として、同年9月4日に発足しました。その後紆余曲折を経て今年で30年を迎えました。現在は山崎滋先生を指導者・指揮者とし、また昨年からはピアニストとして松岡直子先生を迎え、よき伝統の中に新しい風を吹き込みながら、設立当初の団員から今年入団した団員まで、現在およそ30名、練習に、また演奏に励んでおります。

## 〔演奏会と練習〕

主な演奏会は、①「合唱の集い」 ②行徳公民館文化祭 ③市川市合唱連盟主催「市民合唱祭」の3大演奏会のほか ④春のうたごえ、などに随時有志で参加しております。練習は東西線「行徳駅」下車徒歩5分の行徳公民館で、毎週火曜日 18:50～21:00まで、柔軟体操、発声練習はもちろんのことたっぷり2時間汗を流しています。

## 〔演奏曲〕

今までに演奏した曲の一部を挙げます。日本の組曲としては、抒情歌、ふるさとの四季、土の歌、水のいのち、風に寄せて、鳥よ、山に祈るなど、外国曲としては、ヘンデル・メサイア、モーツァルト・戴冠ミサ、フォーレ・レクイエム、ビゼー・歌劇カルメン、ヴィヴァルディ・グローリアなどです。詳しくはホームページをご覧ください。行徳混声合唱団で検索できます。

## 〔おわりに〕

なお、私たちの合唱団は、昭和26年7月に「クラシック音楽の愛好者を増やし、平和な潤いのある生活が満ち溢れることを願う」趣旨で設立された文化団体「市川交響楽団協会」に所属し、さまざまな音楽活動に参加しております。まったく合唱の経験のない方でも、一緒に半年～一年練習すれば舞台に立つことができます。行徳地域はもちろんのこと、行徳で練習に参加できる方はどうぞ遠慮なくおいでください。

# 本日の出演者

(50音順)

## 行徳混声合唱団

### ソプラノ

東 孝 子  
阿 部 都志子  
川 又 京 子  
鈴 木 幸 子  
長 信 子  
辻 本 富 子  
徳 永 京 子  
中 西 双 葉 子  
中 村 聡 美 子  
橋 本 晴 美 子  
古 谷 ヤス子  
松 本 孝 子  
山 崎 美和子

### テノール

加 藤 芳 明  
中 川 保 典  
名 倉 秀 治  
藤 田 正 樹

### バス

石 井 省 二  
井 原 安 彦  
加 藤 正 行  
神 田 春 彦  
塩 谷 克 巳  
古 畑 功

### アルト

小 澤 幸 枝  
金 島 優 子  
佐 藤 和 子  
島 村 篤 子  
土 井 詢 子  
永 野 幸 子  
野 瀬 富美子  
藤 井 礼 子  
横 野 セキヤ

## 市川混声合唱団

### ソプラノ

阿 部 紀 子  
王 秀 瑛 子  
小 田 切 幸 子  
桑 村 和 子  
小 久 保 陽 子  
小 暮 訓 子  
塚 本 恵 子  
中 野 かよ  
並 木 美智子  
前 原 敏 子  
松 本 芳 枝  
矢 島 陽 子  
山 本 桂 子

### アルト

石 川 襟 子  
大 村 麻奈未  
小 野 百登子  
金 子 まち子  
小 松 崎 幸 子  
篠 田 妙 子  
白 取 博 子  
須 藤 紀 子  
内 藤 富士子  
西 井 玲 子  
服 部 真知子  
牧 野 真奈美

### アルト

宮 内 保 子  
横 塚 英 子  
渡 辺 和 子

### テノール

内 田 亘 彦  
金 田 輝 夫  
久 米 英 廣  
桑 原 磐 男  
齊 藤 和 博  
篠 田 要 衛  
長 谷 川 隆

### バス

阿 部 晃 晃  
上 垣 晃 一  
岡 本 慎 一  
杉 田 仁 啓  
長 谷 川 康 洋  
丸 山 一 史  
水 戸 健

## 市川交響楽団

コンサートマスター 立 田 祥 子

### 第1ヴァイオリン

石 本 恵 理  
上 田 佳津子  
大 橋 一 郎  
亀 井 玲 子  
武 藤 敦 子

### コントラバス

小 林 真 弓  
花 井 さと美

### フルート

大 坂 かおり  
篠 原 梨 恵

### 第2ヴァイオリン

上 原 佐貴絵  
滝 澤 葉 子  
時 田 枝里子  
富 田 八江子  
花 田 朱 峰※  
武 藤 真祐子※

### オーボエ

二 村 直 江

### クラリネット

時 田 雄  
松 村 由美子

### ビオラ

内 田 綾 美  
大 橋 かおる  
奈良 林 弘 子  
原 口 博 司

### ファゴット

高 橋 幸 世

### ホルン

近 藤 利 昭  
林 田 朋 子

### チェロ

野 中 能 久  
林 恭 代  
福 田 裕 子  
福 原 耕 二  
(solo)

### 打楽器

都 筑 裕  
和 田 英 恵

### ハープ

鈴 木 明 子

(※印：賛助出演)

## 団員募集

来年の“合唱の集い”は、平成22年11月21日(日)午後2時より市川市文化会館大ホールにて開催いたします。団員一同、心からお待ちしております。

※ホームページは合唱団名で検索できます。

- 市川混声合唱団 毎週木曜日 PM6:50～ 於：市川公民館・他  
問い合わせ 047-339-3554(篠田)
- 行徳混声合唱団 毎週火曜日 PM6:50～ 於：行徳公民館  
問い合わせ 047-397-7279(古畑)